

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年4月21日)

- 琴浦大山警察署の開署予定日について 1
(警務部警務課)

- シルバー・セイフティ・インストラクターの活動状況
(平成28年中) について 2
(交通部交通企画課)

警 察 本 部



琴浦大山警察署の開署予定日について

平成29年4月21日
警察本部
(警務部警務課)

1 開署予定日

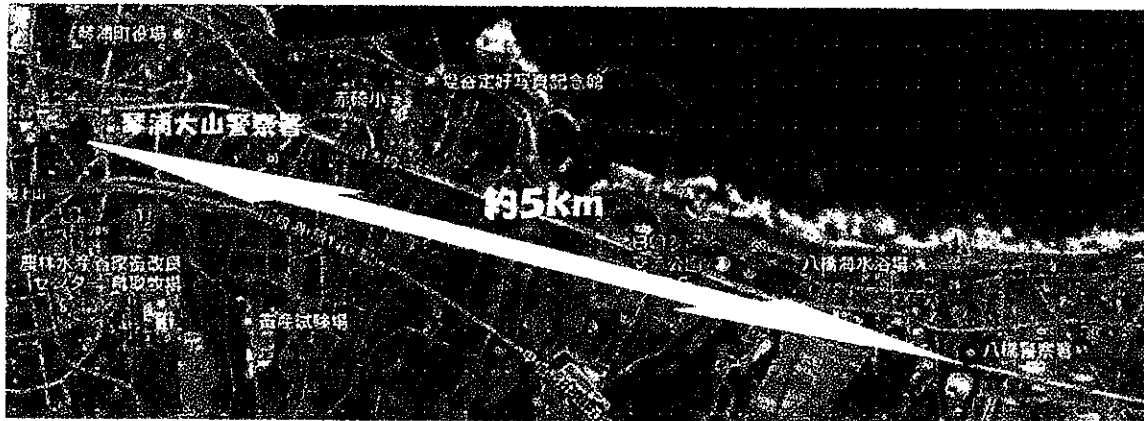
平成29年5月22日(月)

2 概要

【新旧施設の比較】

区分	所在地	敷地面積	施設構造	施設面積
新	琴浦大山警察署 東伯郡琴浦町赤碕1919-21	6,854㎡	庁舎 鉄筋コンクリート造4階建 車庫 鉄骨造2階建	庁舎2,652㎡ 車庫 997㎡
旧	八橋警察署 東伯郡琴浦町八橋645	5,171㎡	鉄筋コンクリート造2階建	1,083㎡

【位置関係】

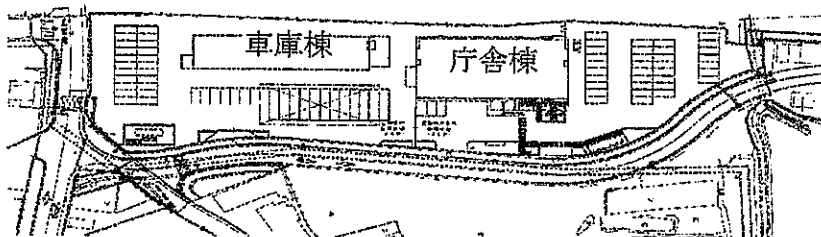


【施設概要】

- 庁舎棟
行政室、災害対策室、相談室、会議室、武道場、留置施設(成人男性用4室、女性・少年用1室)等
- 車庫棟
車庫、射撃場(5的)
- 屋外
一般駐車場、ハートフル駐車場、自転車置場、給油施設等



【配置図】



3 その他

落成式については、本年6月10日に実施予定である。

シルバー・セイフティ・インストラクターの活動状況（平成28年中）について

平成29年4月21日
警 察 本 部
（交通部交通企画課）

1 シルバー・セイフティ・インストラクター（SSI）の活動内容

(1) 運用経緯

鳥取県警察高齢者交通安全教育指導員（名称：シルバー・セイフティ・インストラクター）は、平成19年4月1日から東部地区1人・西部地区1人の2人体制で運用を開始し、その後、平成21年から中部地区1人が加わり、以降3人体制で高齢者の加害・被害事故を抑止するための活動を行っており、本年度で11年目を迎える。

(2) 活動内容

- 高齢者に対する交通安全教育活動
- 高齢者訪問による個別交通安全指導及び反射材貼付活動
- その他交通安全活動に関する広報啓発活動

2 配置警察署及び活動範囲

配置警察署	配置員	任用年数	活動範囲
鳥取警察署	(66歳)警察OB	7年目(再任)	東部地区(鳥取、郡家及び智頭警察署管内)
倉吉警察署	(61歳)警察OB	1年目(新任)	中部地区(浜村、倉吉及び八橋警察署管内)
米子警察署	(65歳)警察OB	6年目(再任)	西部地区(米子、境港及び黒坂警察署管内)

3 交通安全講習等実施状況

(1) 高齢者交通安全講習(過去10年の推移)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
実施回数	133	70	177	256	268	229	235	332	245	241
受講人数	4,066	2,955	7,894	7,954	8,480	8,434	7,964	11,277	11,323	8,835

(2) 高齢者訪問等活動(過去10年の推移)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
訪問人数	7,987	5,633	9,160	10,581	9,034	7,805	7,059	8,437	15,097	15,157

4 活動状況

- (1) 関係機関、団体等と連携した交通安全講習及び高齢者訪問活動
- (2) 運転適性相談員と連携した交通安全講習の実施
- (3) 参加・体験型の交通安全講習の実施



【相談員と連携した交通安全講習】

5 受講者の反響

- 交通安全講習の場で、同時に認知症検査や健康講話を受講することが出来、非常に良かった。
- 自分も現在運転をしているので、認知症について気になっていたところであったが、検査結果が良く安心した。今後も安全運転には十分気をつけていきたい。

6 今後の活動の方向性

今後、更に高齢者人口の増加が見込まれることから、運転適性相談員と連携しながらの認知症ドライバー対策及び関係機関、団体等と連携した活動を強化することとしている。

